

## ◆旧因幡街道大原宿・武蔵の里（美作市）

姫路から鳥取へと通じる旧因幡海道の宿場町として栄え、経済・文化の交流が盛んだった大原宿。岡山県「街並み保存地区」に指定され、江戸時代後期から明治・大正期の町屋を中心とした街並みが保存されている。数寄屋づくりの御殿と御成門が残る本陣・脇本陣、町屋づくりを見学した。



武蔵の里は宮本武蔵の生誕地として、全国に知られている。武蔵資料館、武蔵生誕地の碑、武蔵生家、武蔵の姉の嫁ぎ先平尾家を見学した。平尾家には美作市指定の樹齢 400 年の大きなタラヨウの木がある。

タラヨウの葉には文字が書けるので、実際にトライしている会員もいた。

この里も因幡街道筋であり、大原宿から播磨の国に抜ける鎌坂峠があり、峠の道にさしかかった所に武蔵神社、武蔵の墓がひっそり佇んでいるのであるが、暑さと時間の関係から見学を断念した。



## ◆視察旅行のまとめ

西粟倉村の前村長さんの発案で、この「百年の森林事業」がキッコオフされたとのこと。小さい村だったから出来たのではなく、村民全員が真剣に考えた結果だと感じた。トップの旗振りにより、村の隅々にまで行き渡り地に着いた活動が見て取れた。また、村内だけでなく村外へのメッセージも活発にやられ（テレビでも何回か放送された）ており、2008年から現在までで1ターナー者 50 人を超したとのこと。

地域再生については、全国的にいろいろな取り組みが試行されていますが、この西粟倉村では本当に素晴らしい活動・環境を見せてもらいました。良かったです！ 機会があれば、みなさん是非訪問されてはいかがでしょうか。以上